

# 平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 **38 - 025**

局・課名／ **教育委員会事務局 学校教育部**

(単位 千円)

事業名	生徒指導支援事業	平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額	
関連事業	スクールカウンセラー配置事業	14,421	13,595	12,911	
	スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールサポートチーム派遣事業				
事業目的		今年度要求のポイント			
子ども自身が自らの身を守るための知識や実践的な方法を学び、いじめの未然防止や早期発見、早期解決をめざす。また、生徒活動リーダーの育成を図る。		不登校・いじめを未然に防止するためには、学校での取組とともに、児童生徒自身が危機管理能力を身につける必要がある。また、生徒のリーダー育成のためには生徒会活動の活性化が重要であるため、継続して事業を実施する必要がある。			
事業内容		主な要求内容 (単位：千円)			
		項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・SAFEプログラム 小学校低学年担当教員を対象に、子どもに危機を回避する手段を身につけさせるためのプログラムについて研修を行い、学校で実践する。</li> <li>・ネットいじめ防止プログラム 市立中学校1年生の全学級で、IT分野の専門家と担任によるネットいじめ防止授業を実施する。</li> <li>・いじめ・暴力防止(CAP)プログラム 子どもが自分自身の大切さを自覚するとともに危機的な状況を自分で切り抜けるための知識や方法を学ばせる。</li> <li>・全中学校の生徒会役員が一堂に会し、各校の生徒会活動に関する実践について議論する事業を実施する。</li> </ul>		ネットいじめ防止プログラム	6,293	6,409	29,000×221学級
		S A F Eプログラム謝礼金	80	80	20,000×4回
		いじめ・暴力防止(CAP)プログラム	4,731	4,731	28,500×166学級
		生徒活動リーダー養成	1,200	1,600	
		ピア・サポートリーダー謝礼金	1,200	0	
		その他	91	91	
		合計	13,595	12,911	
		スケジュール(経過及び今後展開)		その他 特記事項	
【経過(～22年度)】 H20年度 ネットいじめ防止プログラム開始	【23年度】 ピア・サポートリーダーを廃止。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、スクールサポーターを活用することにより対応を図る。	【今後(～24年度)】 事業内容を見直し継続			